

Contents

1. PRODUCT
2. TOPICS
3. EVENT

今月は、製品情報、イベント情報をお届けいたします。

- ・ 『 EXCESS-HYBRID 次期バージョン (Ver7.1) 』 速報
- ・ 『 ものづくりフェア2013 』 セミナー開講
- ・ イベント情報

PRODUCT

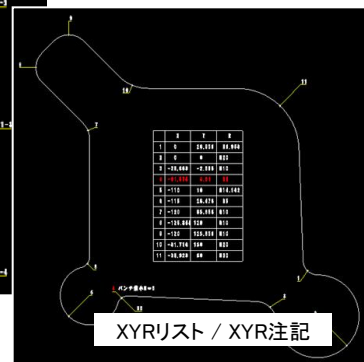
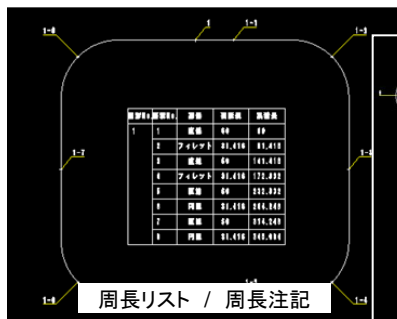
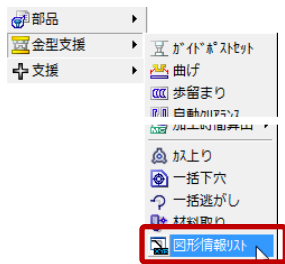


Windows® 8 に正式対応 !!
設計・加工コマンド強化により作業効率アップ !!

CAD関連

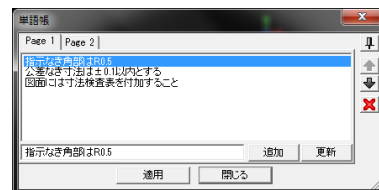
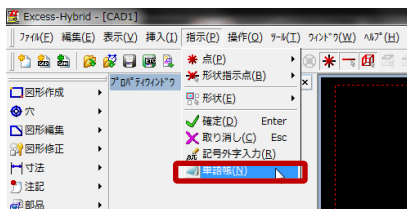
図形情報リスト

複数の形状で、それぞれの周長や全体周長、XYRの座標やR値をリストや注記として配置する「図形情報リスト」コマンドを新設しました。



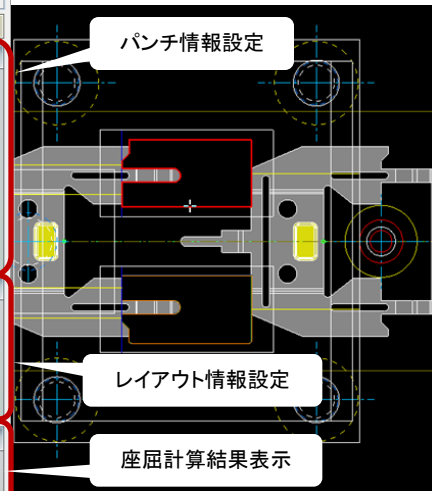
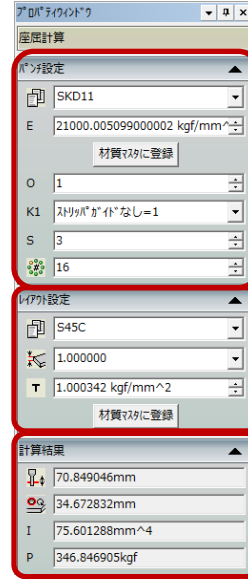
簡易注記表

頻繁に作成する注記を簡易公差表のような注記表で作成できる「単語帳」コマンドを新設しました。注記はタブごとにカテゴリ管理可能で、タブの追加、削除、名称変更ができます。



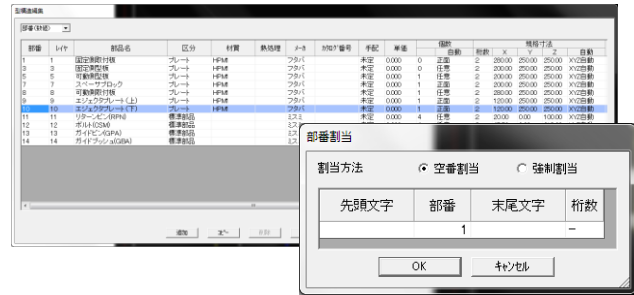
座屈計算

抜きパンチ形状に対する「座屈計算」機能を搭載しました。
 図面上の抜きパンチ図形(閉図形)を単一選択することで、座屈長さの計算結果をプロパティウィンドウに表示します。パンチ設定、レイアウト設定は材質マスタの参照・登録が可能です。



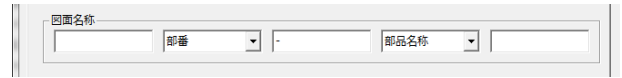
型構造編集の機能強化

型構造編集におけるコピー機能や部番割り当て機能を強化しました。
 新たに「部番割り」ダイアログを追加、複数部品に対する部品番号の連番割当てに対応しました。



図面ばらし時の図面名称の強化

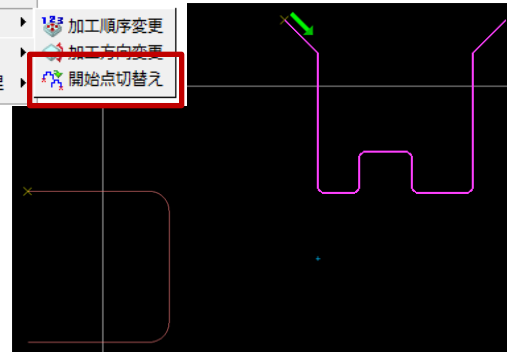
部品ばらしの際に、部番+名称で図面名称が設定できるようになりました。



CAM関連

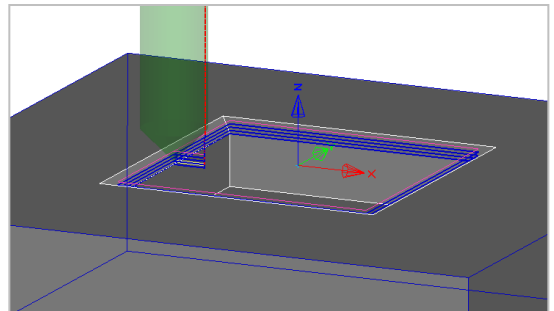
開始点切り替え

開形状の開始点を反転させる「開始点切り替え」コマンドを新設。
 選択した開形状の開始点を反転させる“手動モード”および、事前に設定した優先方向に合わせる“自動モード”を搭載。



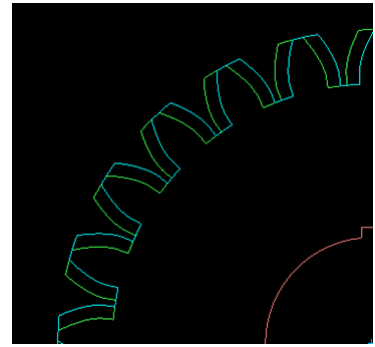
MC加工定義 面取りZピッチ

面取り工程においてパスタップを”輪郭に”した際、切り込み量の指定が可能です。
 これにより、面取り工程を切り込み量分追加して手動で加工深さを定義する作業が必要なくなります。



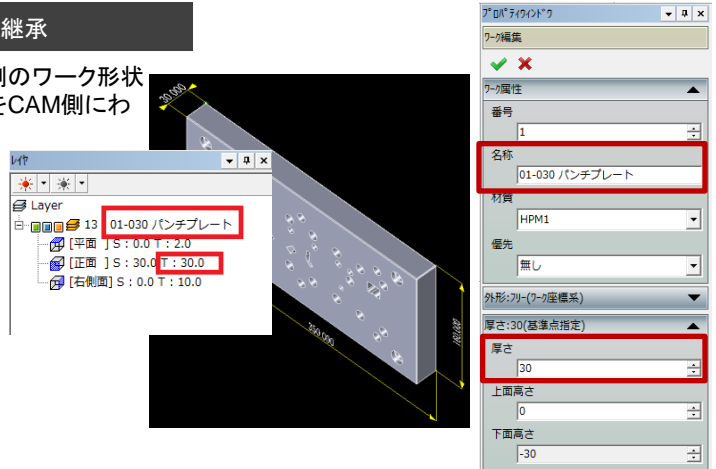
上下異形 分割線色

指定したプログラム面とサブ面の色を変える事が可能になったことにより、上下の形状が似ていたり交差しているような場合などの視認性を高めます。



加工取り込み レイヤ情報継承

「加工取り込み」コマンドを強化。CAD側のワーク形状が属している情報(レイヤ名称、厚み)をCAM側にわたるようになりました。



MC工程作成 機種変更

MC工程作成において、機種グループの変更・再展開に応じ、グループに伴った工程に変更します。これまでの、工程作成後の手修正が必要なくなります。



バージョンアップ項目一覧

CAD関連

01. 印鑑作成
02. 図形情報リスト
03. ファイルを開く際のアクティブレイヤ設定
04. 任意用紙サイズ
05. 中心線のはみ出し量の比率設定
06. 裏止まり穴の線種設定追加
07. 型構造編集の機能強化
08. 部品ばらし時の図面名称を部番+名称設定
09. 図面化時の隠線・外形線の線色・線種設定
10. 簡易注記表(単語帳)
11. 座屈計算
12. 点編集のスプライン対応

CAM関連

01. 加工取り込み - レイヤ情報継承
02. 上下異形 - 分割線色
03. 開始点切替え
04. MC工程作成 - 線種変更
05. MC加工定義 - 面取りZピッチ
06. WC加工定義 - テーパ初期状態
07. NC変換 - ワーク単位加工時間
08. NCシミュレーション - 補正量適用

日本金型製造業のアジア展開において、国産CAD/CAMメーカーが果たすべき役割とは。

当社は、20年数年に亘り韓国、台湾を皮切りに海外展開を手掛け、2001年には北米に、2002年にはタイに子会社を、また2004年には中国・上海にテクニカルセンターを設置、本2013年にインドネシアのジャカルタにテクニカルセンターを設置しました。販売・サポート拠点を海外展開する一方で、企画・開発部門は日本国内に集約し、純国産のCAD/CAMメーカーとして、また金型専門のソリューションメーカーだからこそ出来る「モノづくりの課題解決」を、大胆かつ柔軟な発想で取り組んでいます。

システム導入後のトータルサポートは、ユーザーとの信頼構築や将来にわたるコミュニケーション形成において必要不可欠です。開発、提案、サポートが三位一体となった問題解決への継続的な取り組み、そして金型設計・製造に特化した支援体制は、当社の最大の強みです。

日本金型製造業のアジア進出が加速する中、国産CAD/CAMメーカーが果たすべき役割とは何か。ソフトウェアという視点から、C&Gシステムズの海外サポート戦略についてご紹介します。



インドネシアテクニカルセンター

ものづくりフェア2013

<http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

セミナー事前申し込み

<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/form/?SCD=C1>

EVENT

イベント情報

日時	展示会・セミナー情報	主な展示製品
11月8～9日	『 NS東北 微細・精密加工展示会2013 』 会場：日進工具株式会社工場施設内 主催：日進工具株式会社/株式会社C&Gシステムズ	CAM-TOOL
11月12～14日	『 モノづくりフェア2013 』 会場：マリンメッセ福岡 主催：日刊工業新聞社 西部支社	セミナー形式
11月16～17日	『 第27回 福島どてらい市 』 会場：ビックパレットふくしま 主催：福島どてらい市主催店会	CAM-TOOL CG Series EXCESS
11月19日	『 F&P展 高知 』 会場：南国市商工会館 3階ホール 主催：株式会社兼松GKG 岡山営業所・高松分室	CAM-TOOL CG Series EXCESS
11月26～27日	『 ソディック・日進工具・C&Gシステムズ・MSTコーポレーション合同セミナー2013 』 会場/主催：株式会社 ソディック西日本支店 大阪営業所	セミナー形式



<http://www.youtube.com/user/cgsys0777>



<http://www.facebook.com/CGSYS>

※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。